

第4回「しずぎん起業家大賞」の受賞者が決定

静岡銀行(頭取 中西勝則)では、総応募数124のなかから、第4回「しずぎん起業家大賞」の受賞者7件が決定しましたので、その概要をご案内します。

1. 受賞企業

【最優秀賞：事業奨励金 100 万円】

○株式会社トヨコー／富士市 代表 豊澤一晃氏 (企業革新部門 技術分野)

- ①ビジネスプラン名／レーザー除去装置の開発と事業化
- ②受賞理由／老朽化した橋梁等の錆や既存塗膜を、強力なレーザー光の照射で溶解・蒸散させることで除去する技術。光を照射するだけのため、従来の砂などを噴射するブラスト工法に比べ、下地の劣化がなく、飛び散る廃棄物もほとんど出ない。ニッチだが、ニーズが高く成長が見込まれる

【部門別優秀賞：事業奨励金 50 万円】

(1) 起業家部門 技術分野／リンクウィズ株式会社 (浜松市北区・代表 吹野豪氏)

- ①ビジネスプラン名／産業用 AI ロボットの実用化システム
- ②受賞理由／3DビジョンセンサーやAI技術の産業用ロボットへの導入により、モノづくり技術の承継や労働力人口減少の解決となる産業用ロボットの開発が期待できる

(2) 起業家部門 サービス分野／株式会社森守 (下田市・代表 黒田利貴男氏)

- ①ビジネスプラン名／野生獣肉処理及び地域資源の活用
- ②受賞理由／今まで活用されていなかった猪や鹿などの野生獣肉を食品としてソーセージ等商品化。獣害対策や山林・里山保全にも貢献できる

(3) 企業革新部門 技術分野／有限会社ヤマカ水産 (沼津市・専務 小松寛氏)

- ①ビジネスプラン名／静岡の地産にこだわったパンにも合う干物の開発・販売、干物革新事業
- ②受賞理由／「パンにも合う himono」をコンセプトとした商品開発は「沼津の干物」を広め、地域の活性化につながる

(4) 企業革新部門 サービス分野／株式会社キシル (浜松市中区・代表 渥美慎太郎氏)

- ①ビジネスプラン名／国産材家具の六次産業化とブランドの構築
- ②受賞理由／丸太から買い付け、製材、加工したオリジナル木製家具を、リアルとバーチャルの販売網の活用により全国へ販売し、国産材家具の6次産業化を目指す

【女性起業家賞：事業奨励金 30 万円】

○株式会社ミカコーポレーション／沼津市・代表 野中美香氏 (起業家部門 技術分野)

- ①ビジネスプラン名／こだわりの水冷臼式製法で製造した無添加天然削り粉「おだしカクテル」の製造・販売
- ②受賞理由／和食の原点である「おだし」に注目し、製造方法にこだわった鰹・鰯・飛魚など5種類の削り粉「おだしカクテル」を開発。だしを気軽に組み合わせる提案は日本の味を広める事業として期待

【新人賞：事業奨励金 20 万円】

○株式会社杉山製作所／浜松市西区・代表 杉山芳久氏 (企業革新部門 技術分野)

- ①ビジネスプラン名／UDテープによる熱可塑性樹脂複合材料(CFRP)シート製作
- ②受賞理由／熱硬化性樹脂の補完・代替材料として可能性があるカーボン繊維の新たな活用に挑戦

2. 応募総数 124 件（うち女性からの応募 19 件〈前年比▲2 件〉）

内訳：起業家部門（創業準備段階から創業 5 年未満） 技術分野 19 件 サービス分野 53 件
 企業革新部門（創業準備段階から創業 5 年未満） 技術分野 25 件 サービス分野 27 件

3. 受賞式 平成 28 年 4 月 5 日（火）

※詳細につきましては、決定次第ご案内します

4. 応募先に対する支援策

(1) 受賞者の特典／静岡銀行グループが事業の成長をバックアップします

- ・次世代経営者塾 Shizuginship が開催するセミナーや講演会への無料参加（1 年間）
- ・東京大井町のビジネスセンター「MICAN（首都圏イノベーションセンター）」の無料利用（1 年間）
- ・しずぎんビジネスナビの無料利用（1 年間）
- ・経営相談に対しての中小企業診断士など派遣代補助
- ・マネーフォワード会計ソフトの無料使用（2 年間）
- ・ホームページリニューアル費用の補助（上限 5 万円）

(2) 全応募者への支援策／事業計画のブラッシュアップのほか、各種セミナー・商談会の紹介や 販路開拓支援等を随時実施

【ご参考】第 4 回「しずぎん起業家大賞」の概要

(1) 募集期間／平成 27 年 12 月 1 日（火）～平成 28 年 1 月 15 日（金）

(2) 応募資格／原則として静岡銀行の営業エリア内（東京～静岡～大阪）に在住する個人、または同エリア内に本店・拠点を置く中小企業者等

- ① 起業家部門（創業準備段階から創業 5 年未満）
- ② 企業革新部門（創業 5 年以上）

(3) 賞金等／上記部門を対象とし、7 先に総額 350 万円を授与

(4) 審査経緯／静岡銀行グループ役職員および有識者で構成する審査委員会による審査を実施

- ① 第一次審査（書類審査：1 月下旬）／124 件から 15 件へ絞り込み
- ② 二次審査（2 月 22 日）／15 件がプレゼンテーションと質疑応答を実施
- ③ 受賞者 7 件を発表（3 月 8 日）

(5) 目的

○新しい時代を切り拓くフロントランナーとして、革新的・創造的な事業に取り組む起業家を顕彰する

○あわせて、各々の事業プランの実現に向けて、静岡銀行グループがソフト・ハードの両面から支援し、地域経済の将来を担う存在として、その成長を促進する

○従来のビジネスプランから脱皮し、新たな成長を企図する経営革新を図る企業も対象とすることで、地域経済の活性化につなげる

○過去 3 回実施した「しずぎん起業家大賞」の全応募者に対し、さまざまな形で経営を支援することで、本大賞そのものを新規・創業者に対する支援策として位置づけ、継続的に取り組むことにより地域経済の発展につなげる